

森林環境を活用した 健康づくり町づくり

2013年 NPO法人北海道森林療法研究会シンポジウムのご案内

2013
10

12土 → 13日 東川町農村環境改善センター・参加無料

主催：NPO 法人北海道森林療法研究会 共催：旭川市 後援：東川町

当NPO法人は、森林環境を人の健康づくりに役立て、その活動から得られたエビデンスを地域づくりに応用し、地方を元気にすることを目的に活動しています。これまで美瑛町さんと脳トレ森林ウォーキングや旭川JTBさんと冬の森林ウォーキングを旭岳温泉や白金温泉等で実施。森林ウォーキングの可能性を見いだしてきました。今年はコミュニティデザインで有名な山崎亮先生と、北海道ガーデン街道の立役者のお一人であられる上野ファームの上野砂由紀さんを講師にお迎えしてシンポジウムを開催いたします。さらに今年は旭川市の定住自立圏構想シンポジウムとのジョイント企画になります。皆さまのご参加をお待ちしております。

「NPO 法人北海道森林療法研究会シンポジウムは、JST 科学技術コミュニケーション推進事業の支援を受け実施します」

12sat Part.1 森林療法と町づくり

- 13:30 オープニング・リマーク 開会の挨拶…NPO 代表 住友 和弘 (旭川医大) 来賓ご挨拶…東川町長 松岡 市郎
- 13:40 オープニング・セッション NPO 代表 住友 和弘
- 14:10 ワークショップ：「森林療法を如何に広め、地域活性につなげるか？」 座長…上野 真司 (NPO法人森のこだま 代表理事)
Key note lecture 「北海道ガーデン街道成功秘話」：上野砂由紀 (上野ファーム)
Case report ①下川町の10年とこれから：奈須 憲一 (eggplant代表、下川町議会議員) ②豊富温泉活性化としての湯治と森林療法：三嶋 義和 (とよみらい温泉組合)
- 15:30 休憩
- 15:45 特別講演 「Community Design と言う仕事」 山崎 亮 (株式会社 studio-L 代表)
- 16:45 クリエイティブ・ワークショップ「コミュニティデザインからみる森林療法をツールとする地域づくりの可能性～Medical Community Design (MCD) という新たな手段～」 ファシリテーター 山村 裕司 (旭川医大)
- 17:45 クロージング・リマーク 旭川医科大学 名誉教授 中村 正雄

13sun Part.2 産業も含めた町づくり

- 8:00 モーニングウォーキング メデイカルチェック ウォーミングアップ ウォーキングのコツ (雨天中止)
- 10:00 オープニング・リマーク 開会の挨拶…旭川市農政部 部長 中尾 信一 総合司会…旭川市農政部 次長 河合 彰則
- 10:05 モーニングレクチャー：「森林資源の可能性」 司会…阿久津弘明 (旭川医大)
①生活習慣病対策としての森林活用：住友 和弘 (旭川医大) ②血糖に対する効果：佐藤真由美 (北海道林産試験場)
③再生可能エネルギーとしての森林資源：奈須 憲一 (eggplant代表、下川町議会議員) ④観光資源としての森林活用：中田 浩康 (有限会社アグリテック 代表取締役)
- 10:45 クリエイティブ・ワークショップ「森林療法を活用した地域連携と振興の可能性～素材と試作品を使って付加価値の高い利用の仕方、開発をグループワーク～」 ファシリテーター 秋津裕志 (北海道林産試験場)、住友和弘
- 12:00 クロージング・リマーク NPO 法人北海道森林療法研究会 理事長 住友 和弘

シンポジウムの内容および参加御申込みは…下記WEBサイトへアクセスしてください

<http://vir2.eolas.co.jp/shinrin/>



北海道録画センター オーラス研究所
☎0166-68-4800

NPO法人北海道森林療法研究会 理事長 住友和弘・旭川医大 循環呼吸医療再生フロンティア講座 / 第一内科